



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

# 広島陵北ロータリークラブ

## - The Weekly Report -

～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

感謝の心と情熱を



奉仕を通じて  
**平和を**

田中作次  
2012-13年度  
国際ロータリー会長

第1037回例会 2012年8月29日 No.1008号

### ■ 会長時間



#### 会長 下田 敬三

皆さん、こんにちは。

お客様、ようこそおいで下さいました。どうぞごゆっくりお過ごし下さい。

本日の卓話は、株式会社 猫島商店 専務取締役 猫島栄治様、アンジュヴィオレ広島(女子サッカー)監督 森下聖二様には大変お忙しい中おいでいただきました。よろしくお願い致します。

2012年8月26日(日)ホテルグランヴィア広島で、2710地区指導者育成セミナーが開催されました。ロータリー財団部門に、小川嘉彦君、長松俊典君、会員増強部門に、愛谷俊治君と私が出席いたしました。2013年度からロータリー財団の未来夢計画が実施されます。補助金の申請とプロジェクト実施・補助金の監督と報告・参加資格の認定等についての説明がありました。このことにつきましては、別途例会の中で皆さんに報告を致します。

会員増強部門では、「会員増強の現状とその対応」と題して、ロータリーコーディネーターズーン3第2660地区パストガバナー井上暎夫氏の講演、そして天野肇パストガバナーから「仮称ロータリーEクラブ広島&山口2710JAPAN設立準備について」説明がありました。Eクラブとは、オンラインで例会を開くロータリークラブのことです。合同本会議の基調講演は、演題「ロータリーの初心をたずねて」として、第2680地区パストガバナー安平和彦氏の格調高い講演がありました。

今後のロータリーの運営に役立てて行きたいと考えています。

#### 今回の例会(9月5日)

##### ゲスト卓話

国際ロータリー 第2710地区 グループ6

ガバナー補佐 鵜野 俊雄 様

#### 次回の例会(9月12日)

#### 創立22周年記念例会並びに懇親会

##### 出席報告

(例会運営委員会)

8月29日(水)出席者

会員総数	38名
出席会員	30名
欠席会員	8名
ご来賓	2名
ご来客	1名
ゲスト	0名

##### 来客者紹介

(親睦家族委員会)

8月29日(水)出席者

広島南RC 1名

#### 幹事報告(瀬川幹事)

##### ■例会変更

- ・広島安芸RC「休会」9月18日(火)
- ・広島北RC「夜間例会&お月見懇親会」  
【とき】9月20日(木)18:00～【同日変更】
- ・広島城南RC「新会員歓迎夜間例会」  
【とき】9月28日(金)18:30～【同日変更】

##### ■お知らせ

- ・9月会費ご案内をボックス配布希望の方のみに配布していますので、必ずご確認の上お持ち帰り下さいますようお願いいたします。郵送希望の方は本日発送いたします。
- ・来週9月5日の例会終了後、ガバナー補佐を迎えての公式訪問前クラブ協議会を行います。出席される方は事業計画書をご持参ください。

【例会】毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】下田 敬三 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F

【TEL】082-221-4894

【幹事】瀬川 長良 【ホームページ】<http://www.ryohoku-rc.jp/>

【FAX】082-221-4870

来 賓 卓 話

アンジュヴィオレ広島 始動

(株)猫島商店 専務取締役 **猫島 栄治** 様 (写真左)  
アンジュヴィオレ広島 監督 **森下 聖二** 様 (写真右)

アンジュヴィオレ広島誕生までの経緯をご紹介します。チームの母体となる「NPO法人広島横川スポーツ・カルチャークラブ」が発足から説明させていただきます。

平成12年に我が国初の国産乗合バス「かよこバス」が、横川・三篠を中心とする地域の人々の結束により1枚の古写真を頼りに復元されました。この流れをくんで平成22年6月に生まれたのが「横川をもっと元気にする会」でした。地域の発展と賑わいのあるまちづくりを目指して3つの柱がかかげられました。一つ目は「かよこバス活用委員会」。これは復元されたバスを地域活性化のためもっと役立てようとするものです。二つ目が「アートスクエアプロジェクト」。横川地域から芸術家を育てようという試みです。それから三つ目が「サッカータウンプロジェクト」です。サンフレッチェ広島のホームゲームの際に横川駅前からビッグアーチへのシャトルバスが出ている関係でサッカーを応援する街として、様々な企画を立案してきました。このサッカータウンプロジェクトの一端として後々生まれたのがアンジュヴィオレ広島となります。



この3つの柱を掲げた「横川をもっと元気にする会」の活動エリアと内容を発展させた組織として発足したのが、アンジュヴィオレ広島の母体となる団体「NPO法人広島横川スポーツ・カルチャークラブ(理事長:岸田文雄)」です。広島市およびその周辺を中心とする地域住民等に対して、スポーツや芸術を始めとした各種取り組みに関する事業を行い、地域の発展に寄与することを目的としています。スポーツまたは芸術の振興、子どもの健全育成、まちづくりの推進を図ることを活動内容としています。

「NPO法人広島横川スポーツ・カルチャークラブ」の最初のプロジェクトが女子サッカーチームの設立に至った経緯としては、広島には全国トップクラスの女子中学、高校生のチームがあるのですが、その後の受け皿となるチームがないため、優秀な選手が県外へ出て行ってしまおうという問題を解決したいという想いから始まりました。

<発足までのスケジュール>

- 平成23年10月 監督発表と公募で選んだチーム名の発表
- 平成23年11月 第1回選手セレクション
- 平成24年 1月 第2回選手セレクション
- 平成24年 3月 選手発表
- 平成24年 4月 ユニフォーム発表
- 平成24年 4月15日 県リーグ初戦 (対広島フジタレディースサッカークラブ 4-0で勝利)

アンジュヴィオレ広島のチームコンセプトとしては優秀な選手の受け皿となるチームとなること。チームが地域に根ざす事によって、地域に夢・希望・感動を生み出し、広島を中心とした中国地方の元気にすること。上記の考えのもと、中国地方出身者、またはこの地域で育った人、住んでいる人でチームを編成し地域密着のチームとしていくことを基本のコンセプトとしています。

チームとして地域活性化を実現するために、なでしこリーグ入りを目指し、良い成績をおさめるとともになでしこジャパンへ選手が選ばれることを目標とするとともに、地域の小学生を対象とした女子サッカースクールを定期開催して少女の健全育成とスポーツをすることの楽しさを伝えていっています。

単なる女子サッカーの盛り上がり伝えるのではなく、地域に根ざしたクラブ運営の中でスポーツを広島の中で文化にしていこう活動を目指します。そのためにも広島、その周辺のたくさんの方々の賛同と支援が必要であると同時にアンジュヴィオレ広島自体はその考えの中で高いステージにて活動する必要があると考えています。

 SMILE BOX

.....SMILE BOX

**下田敬三 会員**

本日の卓話時間は(株)猫島商店専務取締役猫島 栄治様にご多用の中おいでいただきました。ありがとうございます。「女子サッカーについて」として卓話していただきます。よろしくお願いいたします。

**井林孝二 会員**

8月28日、妻の誕生日においしいスパークリングワインをありがとうございました。おいしくいただきました。

**伊藤弘幸 会員**

娘の就職が決まりました。来月の娘の誕生日、皆でディズニーシーへ行きます。これで少しはお父さんが好きになってくれればと思っています。

**広島安佐RC 青木幹丸 様**

先日、楽打会に参加させていただき、久保さん、石田さん、瀬川さんを始め、皆様方と楽しくラウンドさせていただきました。優勝ということで賞金を受け取りましたが、あまり安佐RCだけがコンペ荒らしをするようで恐縮なので、一部をニコニコさせていただきます。また次回、和木ゴルフ倶楽部へ参加するように調整しますので、何卒宜しくお願いいたします。

当日計	11,000円	累計	131,000円
-----	---------	----	----------